

高等学校 地理歴史科

日本史探究

定期テスト対策

想定問題集

高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）準拠／大学入学共通テスト対応
— 問題編 —

想定問題 22 回分＋巻末ドリルの問題編です。

小問ごとに、左が問題文、右が解答らんになっています。

すべて 100 点満点です。時間を計って解きましょう。

答え合わせは、別冊の「解答・解説編」で行ってください。

目次

■ 範囲別想定問題

- 第1回 旧石器・縄文・弥生の社会／小国の分立と邪馬台国
- 第2回 ヤマト政権と古墳文化／仏教の公伝
- 第3回 推古朝から律令国家へ
- 第4回 律令国家のしくみと奈良時代
- 第5回 平安時代の政治 —— 摂関政治から院政へ
- 第6回 古代の文化
- 第7回 中世への転換と鎌倉幕府 —— 執権政治の確立
- 第8回 蒙古襲来と鎌倉幕府の滅亡／建武の新政と室町幕府
- 第9回 東アジアのなかの中世日本 —— 日明貿易と惣村・一揆
- 第10回 戦国の世へ／中世の文化
- 第11回 近世への転換 —— 大航海時代と織豊政権
- 第12回 幕藩体制の成立と身分社会
- 第13回 「四つの口」と産業・経済の発展
- 第14回 幕政の推移 —— 文治政治と三大改革
- 第15回 近世の文化と学問／世界の変動と近世の動揺
- 第16回 開国と幕末の政局／明治維新と近代国家の形成
- 第17回 自由民権運動と立憲体制／条約改正と日清・日露戦争
- 第18回 大正デモクラシーと戦争への道
- 第19回 占領と戦後改革／高度経済成長と現代の日本

■ 総合想定問題

- 第20回 総合① 通史でたどる —— 日本と東アジア
- 第21回 総合② 通史でたどる —— 土地と税の歴史
- 第22回 総合③ 全範囲・共通テスト型

■ 巻末資料

- 巻末資料① 年代・資料の読み取りドリル 45問
- 巻末資料② 記述問題対策 15題
- 巻末資料③ テスト直前チェックリスト

◆ この冊子の使い方

・この冊子は、教科書のまとめではなく「テストに出る形」で問う想定問題集です。本冊『日本史探究 学習プリント』で覚えたことを、テストの形で確かめるために使ってください。

第1回 旧石器・縄文・弥生の社会／小国の分立と邪馬台国

〔出題範囲〕 本冊 A (1) ・ A (2) 〔制限時間〕 30 分 〔配点〕 100 点満点

■ 第1問 次の文中の () にあてはまる語句を答えよ。〔各3点 計30点〕

(1) 約 260 万年前から約 1 万年前までの、氷期と間氷期がくり返された時代を (ア) という。氷期には海面が今より百数十メートル低く、日本列島は大陸と地続きになった。	ア
(2) 群馬県の岩宿遺跡で (イ) が関東ローム層のなかから打製石器を発見したことにより、日本にも旧石器時代があったことが確かめられた。	イ
(3) 縄文時代の人びとは水の便のよい台地に集落をつくり、地面を掘りくぼめた (ウ) に住んだ。また、食べ物の残りがすなどを捨てた (エ) が各地に残されている。	ウ エ
(4) 青森県の (オ) 遺跡では、最盛期に数百人が定住したとみられる大規模な集落が発掘され、クリの管理栽培や遠隔地との交易のあともみつかっている。	オ
(5) 紀元前 4 世紀ごろ、大陸から (カ) と金属器が伝わり、人びとの暮らしは大きく変わった。	カ
(6) 弥生時代の青銅器のうち、(キ) は日本独自のもので、まつりの道具や首長のしるしに使われた。	キ
(7) 稲の収穫には (ク) を用いて穂首刈りを行い、収穫した粃は高床倉庫に蓄えた。	ク
(8) 佐賀県の (ケ) 遺跡は、まわりに濠をめぐらせた大規模な (コ) であり、物見やぐらのあとや、首を失った人骨も出土している。	ケ コ

■ 第2問 次の表1を見て、あとの問いに答えよ。〔各3点 計24点〕

表1 中国の歴史書に見える倭

史料	年代	おもな内容
『漢書』地理志	紀元前1世紀ごろ	倭は100余りの国に分かれ、(A) 郡へ使いを送る
『後漢書』東夷伝	(B) 年	倭の奴国の王が後漢の皇帝から金印を授かる
『魏志』倭人伝	239年	(C) が魏に使いを送り「(D)」の称号を得る

※この時期の日本列島には文字による記録がないため、中国側の記録が手がかりになる。いずれも中国を中心とする秩序のなかで倭を位置づけている。

問1 表1のA～Dにあてはまる語句または数字を、それぞれ答えよ。	A B C D
問2 表1の2段目の金印は、江戸時代に福岡県のある島で発見された。その島の名を答えよ。	
問3 問2の金印に刻まれていた五文字を答えよ。	
問4 表1の3段目の女王が従えていた小国の数として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えよ。 ア 約10 イ 約30 ウ 約100 エ 約300	
問5 邪馬台国の位置については二つの説がある。奈良県の纏向遺跡や箸墓古墳の年代測定が進んだことで、近年有力とされることが多いのはどちらの説か。	

■ 第3問 次の各問いに答えよ。〔各4点 計24点〕

問1 氷期に南から日本列島へ渡ってきた大型動物のうち、長野県の野尻湖遺跡から化石が出土しているものを一つ答えよ。	
問2 縄文時代につくられた、女性をかたどったと考えられる土製品を何というか。	